

「地域除雪活動☆実践ガイドブック【町内会・自主防災会向け】」(暫定版) の概要

背景

- 過疎化や高齢化の進展等により地域の雪かきの担い手が不足する中、共助による地域除雪の普及が求められている。
- 近年、局部・集中的な降雪の傾向がある中で、高齢者自ら屋根の雪下ろし等を実施し、事故にあう状況も多発している。
- 地域除雪の普及に関しては「共助による地域除雪の手引き(H20年度策定・H21年度改訂)」があるが、自治体等での活用は低調である。

目的

- 共助による地域除雪の一層の普及・定着を図るために、近年の豪雪経験も踏まえて、実用的でわかりやすい構成・内容等に配慮して、見やすく・活用しやすいPPTベースで「共助による地域除雪の手引き」を全面的に改訂するものである。
- 今年度の冬期に役立つように、本格的な降雪前に「暫定版」として取りまとめ、自治体等に対して公表する。また「完成版」については年度末に取りまとめる。

特徴

【ターゲットの明確化】 「共助による地域除雪」を実践する町内会・自主防災会のリーダーを対象としてとりまとめている。

【取り組みを誘導する構成】 資料構成は、①地域の問題は何か(問題認識)、②どんな対策があるのか(先進事例)、③どうすればできるのか(具体的な実践手順)、④進める上での注意事項は(ノウハウ)、となっており、「取り組んでみよう」という気持ちになってもらう構成としている。

【地域の熟度に応じた方向性提示】 各地の取り組み事例は、地域の熟度に応じた目標が選択できるように、「初級編」、「中級編」、「上級編」の段階別に紹介している。

内容

| 資料構成 | 主な内容 |
|---------------------------|--|
| ①地域の問題は何か (問題認識) | ●地域における冬期生活の問題を例示 (例:雪下ろし困難な高齢者の増加、雪下ろし業者不足、空家の増加、通学路の除雪対応等) |
| ②どんな対策があるのか (先進事例) | ●「初級編」、「中級編」、「上級編」の段階別に各地の事例を紹介 (初級編:防災活動の一環として地区住民が地区内をパトロール 中級編:地域住民がボランティア組織を設立し地域内高齢者宅の除雪 上級編:地域外から除雪ボランティアを受入) |
| ③どうすればできるのか (具体的な実践手順) | ●7つのステップにわけて手順を紹介 (①地域の話しあい ②地域の課題認識 ③課題の優先度 ④解決策の立案 ⑤実践活動の決定 ⑥活動実施 ⑦活動の振り返り) |
| ④進める上での注意事項は (ノウハウ) | ●除雪作業の安全確保(事故防止のポイント等)、行政との効果的な連携(活動費用支給、機材貸与等)、外部のプロ(大学、NPO法人等)の活用について、解説 |